

条幅規定

成家塚 峰雪

鍾繇の小楷を彷彿とさせる筆致で、日々の習練がいかにされた安定感のある秀作である。古典を規範に多彩な表現が出来ることが、書への醍醐味です。さらなる挑戦を期待します。

条幅随意(臨書)

師範正 戸田 恵華

永年培ってきた線と、臨書に真摯に取り組む姿勢が生んだ快作です。線の強さの中に穏やかさも兼ね備え、古典の特徴を表現出来た作品。古典は「書」の栄養素です。

条幅随意

準六段 石川 大雅

リズムに乗った手慣れた筆捌きで、一気呵成に書き進んだ生命感と若さ溢れた作品である。失敗は経験値であり個性に繋がる。今は失敗を恐れず挑戦し続けてほしい。



半紙規定

成家 立谷 青霞

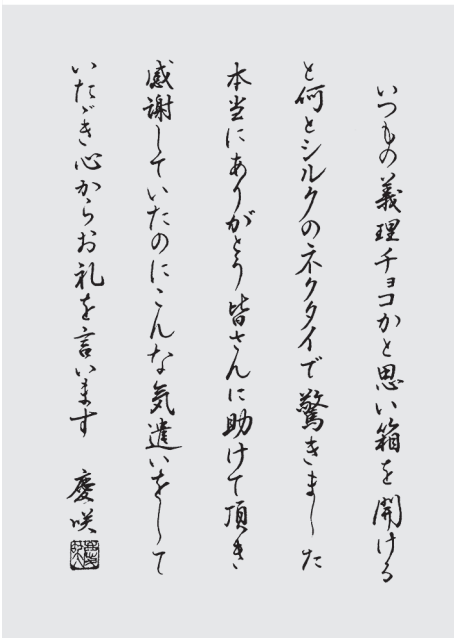
迷いのない安定した筆捌きと、構築性豊かで正確な線は日々の研鑽の積み重ねの成果でしょう。永年培った線が生み出す正統派の真摯な作品に好感がもてます。



半紙随意

準三段 加峰 慶咲

リズムに乗った線は生命感に溢れ、濁りが無い。抑揚の変化が自然で、書くことの楽しさを感ずる。「書」の王道はここから始まります。今後の更なる挑戦に期待します。



半折1/2縦

師範正 野中 静波

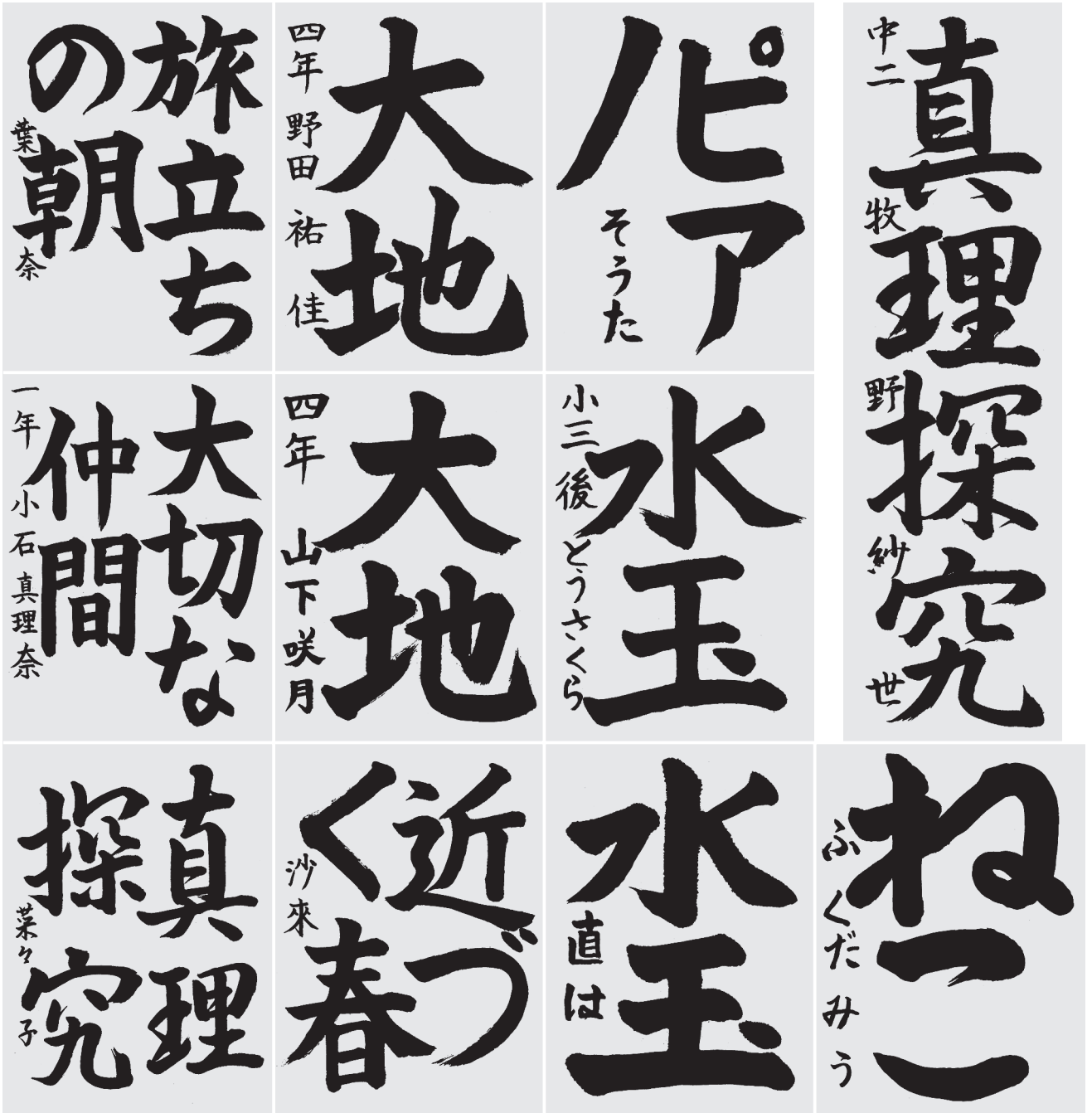
手本を参考にしながらも、自己の線で迷いなく、感性豊かな表現に賛同する。常に前向きに挑戦する姿勢に好感がもてる。「温故知新」。次回の「野中ワールド」に期待する。



半紙随意(臨書)

師範正 尾崎 和葉

原帖をよく観察し、筆の弾力を効かせながら、骨力のある深い線と躍動感のある線が、作品に存在感と生命感を与えている。書の基本は古典から。精進に期待する。



学生部条幅 (1/4)

中二 五段 牧野 紗世

大らかでとても明るい作品です。名前まで完成度の高い見事な作品です。日頃の熱心な練習の成果が作品に表れています。

福田 みう
小一 準5級

とてもじょうずです。げんきよくのびのびとかけましたね。おしゅうじのたのしさがさくひんからつたわってきますよ。

石井 想太
小二 準6級

正しいふでづかいで、一字一字、形よくていねいに書けています。名前もすばらしい。これからもがんばってくださいね。

後藤 さくら
小三 準初段

明るく伸びのあたる線がとてもみ力的な作品です。形・バランスともすばらしい。しっかりと練習のできたすばらしい作品です。

糸永 直葉
小三 準2級

すこしにじんだところがおもしろいのですが、とても元気よく、どうどうと書けています。バランスもすばらしい！期待大。

野田 祐佳
小四 準特待生

気のこもった線で書き始めから名前まで集中し、完成度の高いすばらしい作品です。さすが、準特待生の立派な作品です。

山下 咲月
小四 準2級

力強い線で、バランスよく伸びやかに書けましたね。名前もよく練習ができています。上位有段者に負けない力がありますよ。

長谷部 沙来
小五 準六段

伸びやかな明るい線、漢字と平仮名のバランスも良く、形も見事です。さらに上の段位を目指してこれからがんばってくださいね。

中尾 葉奈
小六 準特待生

転折で少し押さえすぎた点は惜しいのですが、難しい課題をバランス良くまとめた点はすばらしい。頂上目指し頑張ってくださいね。

小石 真理奈
中一 特待生

いつもながらお手本をよく見て形よく、丁寧に書けています。名前も見事。今は、リズムに乗った勢いある線を期待します。

安藤 菜々子
中二 三準特待生

中二三準特待生コソコソと中学三年生まで続けた成果が実りましたね。バランスの良い明るい作品です。何事も継続は力なり。で頑張ってくださいね。

硬筆部最優秀作品

(2月末日締切分)

(秋永春霞先生評)

ライオンの赤
やんは、二か月ぐ
らいは、おちちだ
けのんでいます
久田 栞

にた意味の言葉からつ
たえたい様子や気持ち
を表すのにふさわしい
と思う言葉をさがそう
西村 理央

子ねこは、白いおなかを見せ
ばんざいをしたような格好で、
ぐうんと長くのびている。ほか
ほかとした日差しを独りじめ
しようとしているのだろうか。
古川 明桜

私たちの部では、毎年十月に行つて
いる定期演奏会があるのですが
私はそこで一曲、独奏をすること
になっていて、今から緊張していま
すが、必ず成功させたいです。
柏井 香乃

白馬は、走りつづ
けて、大すきな
スーホのところへ
帰ってきただけです
末松 功大

失敗から学び、希望をすて
ずに、努力を続けていけば
できないと思つことも実
げんできると信じている。
三好 菜那

家族は、父さんと母さん、じいちゃ
んとばあちゃん、妹、それに三人
の弟たち。父さんの手伝いは、長
男のぼくがする。畑を耕したり、
迷子になった羊を探したり。
大庭 結愛

水面に染料を流し、模様を整えたこ
ろに紙や布をかぶせ、写し取る画法が
ある。昔ながら、墨流しを発展させた
ものだ。千度万化、偶然が織りなす二
度とない絵は一期一会の心に通じら
れる。
権藤 陽子

にた意味の言葉からつ
たえたい様子や気持ち
を表すのにふさわしい
と思う言葉をさがそう
白木原 世奈

失敗から学び、希望をすて
ずに、努力を続けていけば
できないと思つことも実
げんできると信じている。
川崎 彩

私たちの部では、毎年十月に行つて
いる定期演奏会があるのですが
私は、そこで一曲、独奏をすること
になっていて、今から緊張していま
すが、必ず成功させたいです。
石川 陽咲

余筆最も折、如何お過すです。
二月に入り、今度も大卒又満宮から
梅園花の便りが届きました。鮮やかな色
九く賑わんだ華やかな香りは、毎年
私たちの心を和ませてくれます。
改修を終えて、特別展示が再開された
九州国立博物館も、また盛り上がりそう
です。今月中に、ご一緒できると
嬉しです。
由香里

書譜

久田 栞 小一 7級
末松 功大 小二 3級
白木原 世奈 小三 初段
お手本をよく見
て、しっかりと
した線で丁寧に
書いています。
字形やバランス
も良く、この調
子でこれからも
頑張ってください。

西村 理央 小三 準6級
三好 菜那 小四 三段
川崎 彩 小四 準三段
いつも一文字一
文字をとて丁寧
に書いています。
最近には特に
名前も上手に書
けるようになり
、今後に期待して
います。

古川 明桜 小五 初段
大庭 結愛 小六 準四段
石川 陽咲 中学 準特待生
たて線をまっす
ぐにしつかりと
書いています。
やや大きめの文
字がありますの
で、次回は大き
さを揃えて書け
ると良いですね。

柏井 香乃 中学 六段
権藤 陽子 一般 師範正
川久保 由香里 一般 師範
ペンをしつかり
と握って緊張し
て書いています。
良い素晴らしい
作品です。力み
のない筆致は、
日頃の練習の成
果です。